

## 県民いきいき活動支援事業 申請団体募集中!

県民のユニークな発想や企画力を活かし、地域課題解決や地域活性化に向けた公共性・公益性の高い活動を一層充実させるとともに、県民の総力を結集した地域づくりにつながる活動を支援します。

### 社会貢献活動支援・単年型事業

- ◆**対象活動**：公共性・公益性が高く収益を伴う事業の組み立てが困難で、団体の立ち上がり期の活動や新規の活動
- ◆**対象者**：県内の非営利の任意団体(5名以上)、及びNPO法人
- ◆**助成額**：15万円以上 40万円以下
- ◆**助成期間**：1年以内(決定から)
- ◆**助成率**：対象経費の2/3以内
- ◆**対象経費**：謝金、食料費、旅費、消耗品費、使用料及び借り上げ料、通信運搬費、印刷製本費、備品購入費、その他事業実施に必要と認められる経費、一般管理費

### 社会貢献活動支援・複数年型事業

- ◆**対象活動**：公共性・公益性が高く収益を伴う事業の組み立てが困難で、他のモデルとなり得る継続的な活動
- ◆**対象者**：県内の非営利の任意団体(10名以上)、及びNPO法人(いずれも設立から2年以上が経過し、活動実績があるもの)
- ◆**助成額**：300万円以下  
(単年で40万~100万円)
- ◆**助成期間**：3年以内(決定から)
- ◆**助成率**：対象経費の2/3以内
- ◆**対象経費**：単年型の対象経費と施設整備費(用地取得費は除く)

### 地域活性化支援事業 〈ステップアップ事業〉

- ◆**対象活動**：地域活性化につながる事業・活動のうち、収益を伴いながら事業の効果と継続性がともに見込まれる活動のうち、立ち上がり期や新規の活動
- ◆**対象者**：県内の民間団体やグループ(5名以上)、及びNPO法人
- ◆**助成額**：40万円以上 100万円以下
- ◆**助成期間**：1年以内(決定から)
- ◆**助成率**：対象経費の2/3以内

### 地域活性化支援事業 〈ジャンプアップ事業〉

- ◆**対象活動**：地域活性化につながる事業・活動のうち、収益を伴いながら事業の効果と継続性がともに見込まれる活動のうち、これから規模を拡大し本格稼働を目指す活動
- ◆**対象者**：県内の民間団体やグループ(10名以上)、商業法人、NPO法人等
- ◆**助成額**：100万円以上 300万円以下
- ◆**助成期間**：2年以内(決定から)
- ◆**助成率**：対象経費の2/3以内

まずはご連絡ください！お問い合わせはこちら↓

【問合せ】ふるさと島根定住財団 地域活動支援課

TEL:0852-28-0690 FAX:0852-28-0692

〈締切日〉

社会貢献活動支援：5月27日(金)

地域活性化支援：6月24日(金)

# 助成金&イベント情報



募集情報



イベント情報



助成情報



## (公財)太陽生命厚生財団 社会福祉向上のための助成

~6/30

- 締切日:6月30日(木) 当日必着
- 内容:NPO法人等が在宅高齢者・宅障害者等のために行う福祉活動等に必要な費用等に対し助成。(事業助成)／非営利民間団体等の老人保健、老人医療、生活習慣病に関する研究・調査費に助成。(研究助成)
- 助成金額:20~50万円(事業助成)／30~70万円(研究助成)
- 問合せ:公益財団法人太陽生命厚生財団  
TEL:03-3272-6268



## NHK厚生文化事業団 「わかば基金」

~5/31

- 締切日:5月31日(火) 必着
- 支援内容:1団体100万円(支援金部門)、1グループ3台まで(リサイクルパソコン贈呈部門)
- 支援対象:地域に根ざした福祉活動を展開しているグループ。法人格を持っている団体は対象外。ただし、NPO法人は対象となります。
- 問合せ:NHK厚生文化事業団「わかば基金」係  
TEL:03-3476-5955



## スミセイ コミュニティ スポーツ推進助成プログラム

~5/17

- 締切日:5月17日(火) 当日必着
- 助成金額:50万円~400万円(調査・研究助成)／1件あたり50万円以下(実践助成)
- 助成対象:対象活動を行う個人・団体(調査・研究助成)／2年以上の実績をもつ非営利団体等(実践助成)
- 対象活動:コミュニティスポーツによる社会づくり活動
- 問合せ:財団法人住友生命健康財団  
TEL:06-6947-3140



## 子育て家庭支援団体への 助成を募集中

~5/20

- 締切日:5月20日(金) 当日消印有効
- 助成金額:1団体あたり上限25万円
- 助成対象:民間非営利の団体・ボランティアグループ、NPO法人等で該当の活動をするもの
- 対象活動:学前の子どもをもつ保護者(妊婦含む)への支援活動
- 問合せ:社団法人生命保険協会  
TEL:03-3286-2643



## 公益信託 しまね文化ファンド

~5/31

- 締切日:5月31日(火)
- 助成金額:上限なし(但し、対象経費の1/2助成)
- 助成対象:県内の営利団体・地方公共団体を除く団体・個人(法人格の有無は問わない)
- 対象活動:地域文化振興、芸術文化振興、国際文化交流を目的とする事業
- 問合せ:財団法人島根県文化振興財団  
TEL:0852-22-5500



## 松江バロック・コンソート 開催のご案内

5/1

- 日時:5月1日(日) 14:00~
- 会場:松江イングリッシュガーデン
- 費用:入場無料
- 内容:18世紀バロック時代の古楽器を使用した、心の安らぎを与えてくれるコンサート
- 問合せ:松江バロック・コンソート事務局  
TEL/FAX: 0852-22-7699



## しまね田舎ツーリズム 第1回県内研修会&応援団会

5/21

- 自然体験から交流・ツーリズムを考える「さえずりの森」で“春”を楽しむ
- 日時:5月21日(土)13:00~18:30
  - 会場:雲南市掛合町波多「さえずりの森」(旧ふれあいの里)
  - 対象者:30名(しまね田舎ツーリズムに興味のある方誰でも参加できます)
  - ゲスト:NPO法人もりふれクラブ・野田真幹さん(意見交換会)、三瓶自然館・星野由美子さん(野鳥観察会)
  - 参加費:無料(意見交換会・野鳥観察会)但し、交流会は1500円、宿泊希望者は4000円が別途必要になります。
  - 問合せ:ふるさと島根定住財団(担当:桔梗) TEL:0852-28-0690

# 島根 で頑張る人

“島根で頑張る人”は島根県で活動する人にスポットを当て、考え方や経験から団体活動に迫るコーナーです。スタッフの「学び」も兼ねて取材させていただいています。

## 予期せぬ出来事や 出会いを糧に・・・

研究を続けるかたわら、外へ出て行って実践的な活動を行う、「研究」と「実践」の両立というスタイルを貫く原点には、大学時代に出会った2人の存在があった。

1人目はゼミの教授、今里滋氏（現同志社大学教授）である。政治家や弁護士を目指した(?)時期もあったが、今里氏と出会って学究の道を志す。最初は「やめとけ」と断られたが、なんとか大学院に合格。「行政学とは、世直し・人助けの学問である」と背中で教えてくれた恩師だ。

2人目は大学院の後輩、吉村慎一氏（現福岡市職員）。後輩なのに20歳年上。社会経験豊かな吉村氏には、とにかく現場を連れまわされた。実際に福岡市長選挙では公約づくりのお手伝いも経験させてもらった。また、吉村氏を中心に、定期的な勉強会の場として「興志塾」を立ち上げ、みなで学び、みなで語り合い、みなで飲み明かした日々が懐かしい。

そんな二人の影響を受けた毎熊さんが島根にやってきたのは、2000年4月。はじめの2年間は授業をこなすので精一杯だったが、「こんまんまじやいかんばい」と一念発起。行政学を教えていく中で、NPOに関心を持ちはじめ、学生と一緒に取材や活動のお手伝いに出かけるようになる。そんな中、学生と手がけたのが、「地域いきいき活動促進条例」案づくり。学生とともに県議会へ陳情した。島根県におけるNPO活動推進の礎を築いた。

その後も、数々の委員会や審査会に名を連ね、多忙を極める毎熊さん。「研究」と「実践」のバランスが崩れそうになりながらも、「実践」を続けるのには理由があった。

それは「計画された偶発性(※)」という考え方。簡単に言えば「予期せぬ出来事を避けるのではなく、これからの人生の糧にする」こと。だからこそ、人との出会いを大切に、与えられた仕事はできるだけ断らずに（一部、断れず）こなしている。

これからも、持ち前の分析力と行動力、そして島根を思えばこそその辛口コメントを期待したい。

※「計画された偶発性」…スタンフォード大学・クランボルツ教授の理論。



島根大学 准教授  
毎熊 浩一さん

1972年長崎県生まれ。  
1995年九州大学法学部卒業。  
2000年同大学大学院博士課程を経て、島根大学法文学部講師。  
現在、島根大学法文学部准教授。  
専門は行政学。

## 今までの主な活動

島根大学生による「島根県地域いきいき活動促進条例案」を監修し、島根県議会に陳情。よいまち松江診療所『まちドック』アドバイザー、島根県NPOと行政の協働のあり方検討会委員など多くの役職を歴任。今年度より「新しい公共島根県運営委員会委員」を務める。

## 図書紹介

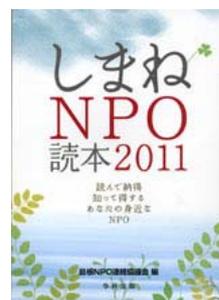
新年度を迎え、図書コーナーにも新しい本が加わりました。松江事務局・交流サロンでは貸し出しも行っていきます。興味のある方は是非一度お越し下さい。

### 「いつだってそばにいるよ」(阿蘭ヒサコ/富部志保子 著)

小児がんと闘う少女。過酷な環境で出会ったお姉さんを通して生きる意味を考えながら、かけがえのない思い出を紡いでいく物語です。そして、外国をツールとした「日本」が過酷な環境となったこどもの物語。それぞれの環境に生きる、こどもの姿と「意味」が胸を打ちます。



### 「しまね NPO 読本2011」読んで納得知って得するあなたの身近な NPO」(しまね NPO 連絡協議会)



県内232あるNPO法人のうち52法人の活発な活動内容を取材した、県内NPOの知りたいところに手が届く一冊です。地区ごとに分けての記述になっており、近所の活動を探せることでよりNPOをより身近に感じることができるようになっています。お近くの今井書店でお求めください。

## 製作スタッフ日記

### 年度初め特別版-松江編-

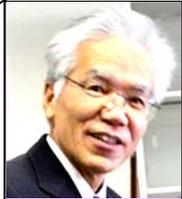
新年度がスタートしました！

地域活動支援課(松江事務局)にも3名の新人スタッフが入り、計9名の精鋭が揃いました。より一層島根県の地域活性化活動・社会貢献活動を支援し、皆様と身近な支援組織にしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。(次回は石見事務所のスタッフを紹介いたします)

地域づくりの成否を分けるのは、「異質なものの融合」だと聞いたことがあります。「先達の思い」と「若者の行動力」、「個人のやりたいこと」と「組織としてやるべきこと」。たしかに、議論や試行錯誤を繰り返しながら、これらをまとめていける地域は元気な感じがします。そういう意味では「止揚」(しよう)が今年の目標です。具体的には、さて、・・・どうしよう？



課長  
樋口 和広



主任  
石川 金義

三年目になりました。休日のはのどかな里山で少しだけの米づくりをしながらリフレッシュしています。

今年度も引き続き地域づくり事業を担当します。地域課題解決のための事業に対する

助成事業(ステップアップ事業など)や、ビジネス手法を用いた地域貢献事業の進め方を学ぶ「地域づくりリーダー塾」などです。よろしくお願いいたします。

2年生になりました。今年度もしまね田舎ツーリズム推進事業・社会貢献活動推進事業を担当します。

昨年度1年間皆様には大変お世話になりました。「地域を元気に！」を念頭に進めていきたいと考えています。今年度も変わらずよろしくお願いいたします。



スタッフ  
桔梗 教明



主任  
森山 忍

島根にUターンして半年がたちました。この半年、多くの方との「出会い」がありました。「島根で頑張る人」の取材をはじめ、研修や専門相談にお越しいただいたNPOさんや講師の皆さま、そして地域づくり団体さんや田舎ツーリズム実践者の皆様。

たくさんの勇気と感動をいただきました。今年度も多くの皆さまとの「出会い」を楽しみにしております。

「楽しくなければツーリズムじゃない」と喝破したのは浜田『陽気な狩人』の今田さん。「金儲けより人儲け」と語りかけるのは大分県安心院『舟板昔がたりの家』の中山ミヤ子さん。田舎ツーリズムは個性あふれる人たちが集まっています。その人たちに囲まれて、わたしは各地に出掛けています。地域、周囲環境、熱い思いをより活かすお手伝いをしています。



コーディネーター  
有馬 誉夫



スタッフ  
清野 俊介

ようやく春らしい、暖かい季節となってきました。今年の大雪で木が折れてしまった我が家の庭も、これから徐々に賑やかになっていきそうでワクワクしています。さて、これまでは松江からほとんど出ることの無い私でしたが、去年は島根の色々なところで経験を積ませていただきました。行動範囲が広がり、夢もいっぱい目の2年目です。まだまだ力の足りない部分もありますが、精一杯がんばりますのでよろしくお願いいたします。

地域活動支援課に配属となり、日々、ウン十年ぶりに新人モード全開で過ごしております。今後、講習や専門相談などでお目にかかることがあると思います。どうか、気軽にお声を掛けていただければと思います。地域が元気になるために微力ながらお手伝いできたらという思いでがんばりますので、今後ともどうかよろしくお願いいたします。



スタッフ  
内田 麻紀



スタッフ  
福間 薫

今年度より県民いきいき活動支援事業など地域づくりを担当しています。昨年はドラマや映画で多少有名になった(はずの)島根県を、活気のある街として更に注目されるように、皆様の地域活性化のお

手伝いをさせていただきたいと思っております。まだ新米で、つまづいたり、転ぶことも多いとは思いますが、よろしくお願いいたします。

社会貢献推進事業を担当させていただくことになりました。育ちは出雲で、最近松江に越してきた島根県ラブな新人です。島根で頑張る皆様の時には陰ながら、時には引っ張っていけるよう尽力していきたいと思っております。有り余るエネルギーで張り切っていますので、そのパワーが必要な際にも是非お気軽に声をかけてやってください。よろしくお願いいたします。



スタッフ  
柏木 ゆり子